

交換・派遣留学帰国報告書

学部・学科

経営学部商学科

留学先国名

韓国

留学先都市

ソウル

留学先大学

慶熙大学

留学先所属学部

経営学部

留学期間（〇年〇月～〇年〇月）

2022年8月～2022年12月

学年（出発時）

3年

帰国報告書提出日

YYYY MM DD

2023 / 01 / 12

1. 留学先大学について

(1) 留学先大学の特長

建物が綺麗なことで有名です。また春には桜が綺麗だそうです。さまざまな国からの留学生が多く、特に中国人、ベトナム人が多い印象です。学科によっては日本人も多いそうですが、経営学部にはほとんどいなかったと思います。英語トラックの授業は履修しませんでした。英語トラックの授業では西欧系の方がたくさんいる印象でした。

(2) 留学先大学のサポートについて

語学面でのサポート

私は利用しなかったのですが、留学生専用で韓国語を学ぶ授業があるそうです。レベルは2つあり、初級と中級ですが、日常会話に支障がない学生にはどちらも簡単なようで私は受講をやめました。ですがそこで他の留学生の方とコミュニケーションを図ることもできるので参加する方も多いそうです。

勉強面でのサポート

勉強面では自分の努力でカバーした部分が大きかったと感じます。韓国人の学生がパートナーとしてついてくれる制度もあるそうで、他の交換留学生や正規留学生は親交を深めるためにも申請して勉強のみに関わらずわからないことがあれば相談したりしていた姿を見ましたが、結局最後は自分で努力するしかない。私も含めみんなかくじ努力して教授に聞いたりしながら勉強していました。大学のサポートというよりは現地で仲良くなった学生と教えあったり励まし合いながら頑張ったというのが大きいと思います。

精神面でのサポート

私が韓国に滞在している間イテウォンという場所でハロウィンに大きな事故がありました。私を含め知り合いは当日その場所に訪問していなかったため、事故なく終わりました。留学生をサポートしている方から留学生宛にその事故に関して精神的なダメージを受けた学生に対して必要であればカウンセリングをおこなっていたり、定期的に学校のことで困りごとがないかの連絡のメールが来たりと精神面でのサポートは手厚いと感じました。

生活・住居面でのサポート

最初は学校や近所に何があるかわからなかったのですが、留学生をサポートしている方にコピー機がどこにあるかなどをよく連絡していましたが、素早く返信をくれ、教えてもらいました。

2.生活環境等について

(1) 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。

私はルームメイトと学校の寮で二人暮らしでしたがキッチンがないことがとても不便に感じました。料理ができないので寮にある電子レンジで調理できる範囲内のものしか食べられないことが少ししんどかったかなと思います。また1人の空間がないのでそういった点に敏感な人には寮はお勧めできないと感じます。ですが、初めて他人と長い期間暮らしてみて、自分がいかに家族と暮らしながら一緒に暮らす人に気を遣わずに生活してきたのか、ということも痛感したし本当に洗濯も家事も自分で全部しなければいけないので寮で生活しながら家族への感謝の気持ちを感じる機会も多くありました。私は実家暮らしで家事などにあまり触れてこなかったのですしんどいこともありましたが寮生活を経験してみてよかったと感じています。またルームメイトは同じ日本人でしたが学科も違えば日本で住んでいる地域も全く違う子だったので、寮に入らなければ出会えなかった人と出会えたと思うと本当に良かったと思います。

(2) パソコンについて

PC の保有状況

- ☒ 日本から持参した
- ☐ 現地で購入した
- ☐ 保有しなかった

Wi-Fi の有無

- ☒ 有
- ☐ 無

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

寮からの貸し出し（ですがかなり電波が弱いため私は使用していませんでした）

大学での PC の使用可否

☐ 使用できた

☐ 使用できなかった

大学で PC を使用していた場合、施設の場所や時間制限等について記入してください。

(3) 医療について

Health center（大学内施設として）の有無

☒ 有

☐ 無

留学中に病院で受診したことがありますか。健康管理、衛生面について特に注意すべき ことを記入してください。

なし

(4) 銀行口座について 留学先で口座を開きましたか。どのように準備・手続きをしましたか。

外国人登録証を受け取ったらパスポートと在学証明書とともに持参して手続きに行きました。交換留学であったためかはわかりませんが基本的には学校内にある銀行でしか開設できないようです。

(5) 異文化体験について 留学先の文化や習慣の違い等について記入してください。

韓国は"情"の文化があるなと肌で感じました。私が困っているときは仲のいい現地の友達が自分のことのように助けてくれます。"情"は悪く言えばお節介ですが、右も左も分からないような状態で韓国に行った私にとってその優しさは本当にありがたく、「自分だったら相手にここまでできるだろうか?」と思わさせられるほどでした。"情"をくれた友人にはいつか"情"で返したいと思えたことが韓国での生活の原動力になっていたと思います。

ボランティア等、課外活動を行いましたか。

留学先の安全性や外国人への態度等、留意していたことがあれば記入してください。

3.後輩へのアドバイスについて

(1) 現地で参考となった留学先国の情報（HP や出版物等）を記入してください。

(2) 日本から持参すると良いと思われるものを記入してください。

常備薬、電源タップ

(3) 留学したことによって得られたことについて記入してください。

まず自分で解決する能力を身につけることができたと思います。今までは家族のそばで暮らしながら、何か困ったことがあればまず家族に話して助けてもらうことも多かったですが、留学すると何事も自分で考えて解決することになるので自己解決能力が身についたと感じます。

また、積極的になったと感じます。お店に行っても、日本であれば気になったことがあっても日本であれば聞かなくても大体予想できることも多いですが、海外ではそうではありません。そのため、留学期間中は気になったことがあればどんな些細なことでもそのままにせず誰かに聞くように心がけていました。そうすることで必然的に現地の方と韓国語を使って会話する機会も増えたので言語能力も向上したように感じます。

語学力：

留学前－資格試験名称および点数（級）

TOPIK 4 級

留学後－資格試験名称および点数（級）

4月に受験予定のためまだ未定

(4) 留学において最大のトラブルは何でしたか。

(5) 授業について：クラスの人数、成績評価、現地学生の取り組み方等

クラスの人数は強化によって大きく異なりました。人数の多い授業では200人ほどいる授業もあったし、60人ほどの授業もあれば20人ほどの授業もありました。成績の評価方法は相対評価です。現地学生は授業中メモをとったり発言したりと積極的な学生が多い印象です。また試験前でなくてもカフェや図書館に行けば真剣に資格などの勉強をしている人も多かったように感じます。

(6) 留学期間中に就職活動をしましたか。どのように活動したか教えてください。

韓国にいる間もマイナビでインターンや説明会に申し込み、オンラインで参加できるものに関しては参加しました。

4.費用について

留学費用の概算を円で記入してください。

(1) 留学時のレート

100円 = 970ウォン

(2) 航空運賃

18000円程度

(3) 住居費

住居費（月額）

25000円

住居費（留学期間合計）

10万円

(4) 食費（月額）

2万から3万

(5) 保険料

(6) その他

(7) 留学費用の合計

50万

5.その他 自由に記入してください。

このフォームは 近畿大学 職員用 (@itp.kindai.ac.jp) 内部で作成されました。

Google フォーム